永久停止、廃炉!!

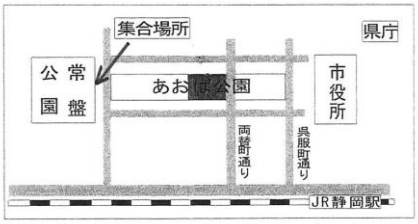
6･11 浜岡原発震災を防ぐ

静岡集会

～持続可能で平和な社会の実現をめざそう～

3 月 11 日の東日本大震災によるフクシマ原発震災は、今なお収束していません。もし浜岡で同様の原発震災が発生した場合には、日本の政治経済の中心である東京が避難箇所になる可能性が指摘されており、5 月 6 日菅総理による浜岡原発全機停止要請が行われ、5 月 14 日全機が停止しました。しかし、停止期間は防波堤ができるまでの 2～3 年と言われています。東海大地震は、防波堤建設によって安全な運転ができる保証はなく、原発震災の不安は解消されません。従って、全機停止しているとはいえ、原発震災を防ぐためには、永久停止、廃炉を求めていきます。また、原発震災に至る原因と責任を明確にし、エネルギー政策の転換を求め、持続可能で平和な社会の実現を求めて集会を開催します。

集会の課題

- ◆ 浜岡原発の永久停止、廃炉を求めます。
- ◆ フクシマ原発震災の引き起した原因とその責任を明らかにすることを求めます。
- ◆ 被爆を避ける体制強化と被害者救済制度の確立を求めます。
- ◆ 原子力指導行政と規制機関の分離、電源 3 法の改正、脱原発法(仮)の制定を求めます。
- ◆ エネルギー政策の転換を求め、再生可能なエネルギー利用の促進を求めます。
- ◆ 持続可能で平和な社会の実現を求めます。

日時　6 月 11 日(土)10：30～12：30
場所　常盤公園
内容　集会とデモ行進
主催　原水爆禁止静岡県民会議
　　静岡県平和･国民運動センター
問合せ　054－282－4121